

## 桜原移住 100 周年記念式典



**4**月24日に神川桜原公民館で移住100周年記念式典が行われました。現在20世帯35人が住み、そのほとんどが、70歳以上です。毎年この日に公民館に集まり先祖をしのんでいます。

最年長の松山サヤさん（94歳）（前列から2列目右から2番目）は「移住してきた頃は、何も無く大変だったが、あっという間の100年でした。これからも先祖を偲んで、皆で仲良く暮らしていきたい。」と話してくれました。

## 紫原水田プロジェクト2年目



**5**月11日に紫原水田プロジェクトが、上部地区の水田で行われました。今年で2年目を迎え、少しずつ錦江町ファンが増えてきました。当日は約18aの水田で田車を押し、昼食は錦江町の海の幸、山の幸を使ったバーベキューをしながら上部地区えい農組合の方々と交流を深め、最後に農機具の試乗会をしました。

参加者からは「農機具に試乗する機会はめったにないので、とてもいい経験になりました。8月の収穫が待ち遠しいです。」と顔いっぱいに汗を流していました。

# 錦江



暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

# トピックス

## 神川・宿利原・池田小学校交流学習

**5**月1日に神川・宿利原・池田の3小学校の交流学習を神川キャンプ場で行いました。今年から池田小学校の5・6年生も参加しました。当日は、砂浜の清掃活動を行いその後3校で徒競走、相撲大会、砂遊び等で交流を深めました。

今年度から参加した、池田小6年生の馬込賢斗君は「ゴミ拾いをして地域を綺麗にできて嬉しいでした。今年は初めての参加で最初は緊張していましたが、徒競走・相撲大会を通じて沢山の友達ができてよかったです。」と話しました。



## 夢のぼりプロジェクト

**今**年で3年目になる夢のぼりプロジェクトは5月3日から半成人の子供達に不用になったTシャツに夢や好きな言葉を書いて花瀬川いっぱい飾るプロジェクトです。

今年は見栄えを良くする為に、Tシャツの間隔を広くとり、間にこのぼりを入れました。

毎年試行錯誤していき、子供達の夢や希望のかかれたTシャツを掲げていきたいと思えます。

